



視聴者からのお便りを受け、サッカー元日本代表の前園真聖さんが四国を駆け巡る自転車旅「前園真聖四国推したび」で篠山小中学校にやってきました。最初こそ緊張していた児童、生徒も前園さんとドッジボールなどスポーツを楽しみ、一緒の時間を過ごすことで、次第に緊張がほぐれていきました。給食の時間では、給食にまつわるエピソードや数日前が誕生日だった前園さんへ、バースデーカードを贈るなど交流を深めました。

最後に児童、生徒らから歌のサプライズがあり、小中学校合同で行事を行うときに歌われる「篠山賛歌」や町内音楽発表会で歌った「YELL」が贈られました。

前園さんから感想を聞かれると「残りの日々、大切に過ごして楽しい思い出を作りたい。今日の思い出を忘れないようにしたい」と話しました。

前園さんは視聴者からの手紙で、篠山小中学校が8年度休校、9年度閉校することを知り、来訪に至りました。



第21回

篠南文化祭

12月13日(土)、篠山小中学校体育館で「ラストステージ！感動と笑顔があふれる篠南文化祭に！〜」のスローガンのもと、第21回篠南文化祭が開催されました。小中学生によるステージ発表では、総合的な学習の時間で学んだことを報告したほか、息の合ったダンスパフォーマンスや劇が披露され、来場者からは自然と手拍子 que 起き、会場全体が盛り上がりました。

閉会行事で、PTA会長の岸倫弘みちひろさんは「残りの日々、地元である篠山の愛情を感じ、たくさん思い出を作ってほしい」と話し、文化祭実行委員長の岡崎み愛みあさんは「スローガンのもと、思いっきり楽しむことができた。これからも私たちが篠南地域を支えていきます！」と力強くあいさつしました。

多目的スペースでは、ほっとマーケットin篠南(リサイクルバザー)も行われ、子どもたちが作った篠南米や廃油石鹸のほか、地域の方の畑で収穫された新鮮な野菜などもあり、瞬く間に売り切れ、文化祭は大いに賑わいました。

-プログラム-

- ◆開会行事
- ◆ステージ発表
 - ・全校合唱「篠山賛歌」ほか
 - ・総合的な学習の時間報告
 - 「残したいもの 伝えたいもの」小学生
 - 「福祉学習(介護)」中2生徒
 - 「職場体験学習」中3生徒
 - ・作文発表
 - ・有志発表「篠南レンジャーズ」ダンス
オカリナ演奏
 - ・劇「20年後の同窓会」小中学生
- ◆閉会行事
- ◆ほっとマーケットin篠南(リサイクルバザー)
- ◆作品展示鑑賞



愛媛
CATV
動画



11/16 おかあさんといっしょ宅急便
「ファンターネ!小劇場」を開催しました



▲左から やころ、ルチータ、みもも

11月16日(日)、御荘文化センターホールでおかあさんといっしょ宅急便「ファンターネ!小劇場」が行われました。

公演は2部制で行われ、町内外から800人を超える参加者が来場しました。ファンターネ!の仲間たち(みもも・やころ・ルチータ)と、うたのおねえさんによる歌や踊りに来場者も一体となり、終始笑顔があふれる時間になりました。

また会場には記念スタンプ・記念撮影を行うコーナーも開設され、多くの親子連れが楽しみました。

11/27 地元へ想いを届ける取り組み
明治安田生命「私の地元応援募金」目録贈呈



愛媛
CATV
動画



▲町からの感謝状を手にする中村維伯町長と石桁健司支社長

役場本庁で明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」として寄付金の目録贈呈式がありました。

「私の地元応援募金」は明治安田グループが実施しており、全従業員が出身地や居住地など、ゆかりのある地域を選んで募金を行い、それに会社からの寄付を上乗せして地元を応援するものです。人と人とのつながりの創出や住民の暮らしの充実を図り、豊かな地域づくりへの貢献を目的に、令和7年9月末までに累計約1,400自治体へ寄付を行っており、今回で本町への寄付は3回目となります。

石桁健司高知支社長から目録を受け取った中村維伯町長は、愛南町いやしの郷トライアスロン大会への協賛をはじめとする同社からの多方面にわたる支援に対して感謝の意を伝えるとともに、「スポーツ環境の整備充実に向けて有効に活用していきたい」と話しました。

12/7 人気芸人が勢ぞろい!
「爆笑!!お笑いライブin愛南町」を開催しました



▲誰もが知る有名芸人がステージ上にズラリ

12月7日(日)、御荘文化センターホールで「爆笑!!お笑いライブin愛南町」が行われました。

チャンピオンズ・パーパー・きしたかの・四千頭身・三拍子・ジグザグジギー・ハナコの7組がコント・漫才等を披露し、500人を超える参加者でいっぱいになった会場は、爆笑の渦に包まれました。

また最後には出演者全員がステージに集合し、トークや一発芸、サインボールを投げるファンサービスが行われ、参加者は最後までライブを楽しみました。

12/
8

ありがとう葉書メッセージ企画 南宇和ライオンズクラブが町内の小学5、6年生に年賀状贈呈

愛媛
CATV
動画

▲今冬は対象の児童222人(篠山小は全児童)に年賀状を贈呈

12月8日(月)、篠山小中学校で、「ありがとう葉書メッセージ企画」はがきの贈呈式が行われました。

この企画は年に2回、町内の全小学5、6年生の児童へ、感謝の気持ちをはがきに込めて贈ってもらおうと南宇和ライオンズクラブが実施しているものです。今冬は対象の児童222人(篠山小学校は全児童)に年賀状を贈呈しました。また、一本松郵便局の喜田和明局長からは記念品として鉛筆が贈られました。

南宇和ライオンズクラブの浅海裕紀会長は「ありがとうという言葉は感謝を伝える言葉で、みんなを笑顔にします。送られた相手も笑顔になる」と児童代表に手渡しました。受け取った児童は「手紙の良さは贈る相手のことを考えながらじっくり書けるのがいいところ。大阪の叔母に贈りたい」と受け取りました。

12/
15

国保一本松病院 芝田貴裕医師 町内各地域で生活習慣病を考える講演会を実施

愛媛
CATV
動画

▲大勢の参加者の前で講演する芝田貴裕医師

12月15日(月)、中川コミュニティセンターで、国保一本松病院芝田貴裕医師による講演会「生活習慣病を考える 高血圧を知る、予防する」が開催されました。

この講演会では、町内で脳や心臓の病気が多い現状や、その原因となる高血圧の予防について、芝田医師のこれまでの経験を交えながら説明しました。芝田医師は、「脳血管疾患が多いのに、高血圧で通院している人はそんなに多くない。健診を受ける人が少ないことや、本当は血圧が高いのに、治療をしていない人が多いのかもしれない」と話し、塩分控えめの食事や、抗酸化物質の効果などについて説明しました。

この講演会は中川地区のほか、長月公民館や広見地区でも開催され、高血圧予防に向けた啓発を行っています。

12/
17

ゴルフを通じた地域貢献 一本松チャリティーゴルフコンペ実行委員会から寄付の贈呈

愛媛
CATV
動画

▲教育長室で行われた贈呈式

12月17日(水)、役場本庁で一本松チャリティーゴルフコンペ実行委員会から、一般社団法人南宇和ありんこくらぶ、教育委員会、保健福祉課へ合計40万円の寄付金や図書カードなどが贈られました。

この活動は、ゴルフを通じて地域の役に立ちたいという思いから、同実行委員会が29年前から行っており、今年は11月16日(日)に79人が参加し開催されました。

実行委員会の高田剛利さんは「一本松の友人たちから始まったこの活動も今年で29回目。来年は30年の節目の年になるので、地域のために活用してほしいとの思いで今後も続けていきたい」と話しました。

1/18 地域防災力の向上を目指し
令和8年愛南町消防出初式を挙



1月18日(日)、愛南町消防出初式が御荘文化センターで行われ、町内の消防団員325人(出勤人員)が参加しました。

今年も宿毛市消防団ラッパ隊の協力を受け、ホール内に力強いラッパの音色が響き渡った式典では、広報隊やドローン隊による活動報告などが行われました。

中村維伯町長は日々の消防団活動に敬意を表し、「町民の皆さまが安心安全な暮らしを送ることができるよう、より一層、防災・減災対策に取り組んでいるところですが、その要となるのは、住民の最も身近な存在である消防団を中心とした地域防災力の充実強化であります」と式辞を述べました。

令和8年愛南町消防出初式の被表彰者は次のとおりです。なお、日本消防協会会長表彰の表彰状授与は、3月に行われる予定です。

【日本消防協会会長表彰】(伝達)

功績章 御荘方面隊本部副団長 若松 好和

精績章 一本松方面隊本部副団長 山本 恒平

勤続章 内海方面隊第2分団団員 伊井 徳昭

ほか14名

【愛媛県知事表彰】

功労章 城辺方面隊本部副団長 渡邊真佐留

ほか4名

【愛媛県消防協会会長表彰】

功績章 御荘方面隊第4分団分団長 坂本 和也

勤続章 西海方面隊第3分団班長 河野 蓮

ほか3名

夫婦団員表彰

西海方面隊・消防団本部 猪野 彰博・ゆかり

感謝状

消防団本部副団長 清家輝彦夫人 清家 喜代美

【愛南町長表彰】

内海方面隊第2分団班長 伊井 誠

ほか9名

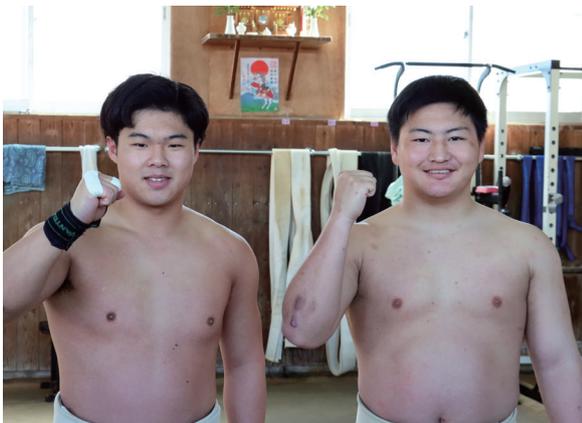
【愛南町消防団長表彰】

一本松方面隊第2分団団員 宮岡 昌弘

愛媛県高等学校相撲新人大会
体重別個人で土居諒真さんと吉田琉聖さんが優勝!



11月8日(土)、西予市の乙亥会館で開催された令和7年度愛媛県高等学校相撲新人大会において、南宇和高校2年の土居諒真さんが100kg級で優勝、同じく1年の吉田琉聖さんが80kg級で優勝を果たしました。



▲左から 吉田琉聖さん、土居諒真さん

100kg級全勝優勝で存在感を見せつけた土居さんは、「道場で練習してきた成果を全面的に発揮して全勝優勝することができた」と話し、健闘を見せた吉田さんは「団体戦の反省を生かし、個人戦では気を引き締め直してしっかりと自分の取組ができた」と振り返ります。

3月に高知県で開催される全国高等学校相撲選抜大会を前に、土居さんは「高校生活の中で初めて掴んだ全国大会の切符なので、万全の準備をして臨みたい」と力強く話します。土居さんの背中を見て稽古に励んできた吉田さんは、「稽古で体力を付け、優勝を目指してぶつかっていきたい。4月からは2年生になるので、後輩のお手本となる取組ができるよう大会に臨みたい」と思いを述べました。

～岡崎・廣瀬ペア、徳原千尋^{ちひろ}さんが3月の全国大会へ～
入賞ラッシュが止まらない篠山ジュニアソフトテニスクラブ



愛媛
CATV
動画

11月16日(日)、今治スポーツパークで行われた全国小学生ソフトテニス大会愛媛県予選において、岡崎結愛さん・廣瀬紬乃^{ひなの}さんペアが小学5年生女子の部(ダブルス)で準優勝、徳原千尋^{ちひろ}さんが小学6年生女子の部(シングルス)で準優勝を果たし、それぞれ全国大会への切符を手に入れました。

廣瀬さんは「ペアで声を掛け合い、ボールを追うことができて良かった」と話し、岡崎さんは「見つけた課題を修正し、より上位を目指したい」と述べました。小学生最後の全国大会を前に徳原さんは、「一つ一つプレーの精度を上げていきたい。これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを胸に、全力で臨みたい」と力強く述べました。

また、岡崎さんは12月14日(日)に高知県で開催された四国小学生女子インドアソフトテニス交歓大会で波方ジュニアの河野さんとペアで出場し、見事個人優勝を果たし、さらにクラブを勢い付けました。



▲左から 徳原千尋さん、岡崎結愛さん、廣瀬紬乃さん

篠山ジュニアソフトテニスクラブで一緒にテニスを楽しませんか？
見学や体験も大歓迎！
詳しくは、毛利洋一^{よういち}監督
電話：090-4788-6954まで！



「第75回社会を明るくする運動作文コンテスト」

中井瀬里菜^{せりな}さん(城辺中2年)と玉川和実^{なごみ}さん(御荘中2年)が入賞



愛媛
CATV
動画

法務省主催、第75回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～作文コンテストが開催されました。このコンテストは、家庭生活や学校生活などの中で体験したことを基に、犯罪や非行に関して考えたことなどを作文に書き、この運動に理解を深めてもらうことを目的としています。



【愛媛県推進員会委員長(県知事賞)賞】

中井 瀬里菜^{せりな}さん 『助け合える社会へ』



【愛媛県更生保護女性連盟会長賞】

玉川 和実^{なごみ}さん 『再犯を防ぐ環境づくり』

中井さんは、保護司会の方から話を聞いて、加害者、被害者、被害者の家族、それぞれの立場からの心情を書きました。「偏見を持たずに、その人の気持ちを考えて、みんなが助け合える社会であってほしい。保護司会の仕事をボランティアでしている人もいることを知り、ぜひ参加したいと思った」と述べました。

玉川さんは、保護司の方々から話を聞いて、感じたことを作文に書きました。特に、罪を償ったのにもかかわらず、なぜ、また犯罪を重ねてしまう人がいるのか考えました。「再犯や再非行を防ぐためには、私たち一人一人の周りの温かい心掛けが大切。もし、身近に罪を償った人がいたら、温かく接していきたいと思う」と述べました。

長年にわたる行政相談委員としての活動が称えられ 西海地域行政相談委員の山岡島子さんが総務大臣表彰を受賞



▲表彰状を手にする中村維伯町長と山岡島子さん

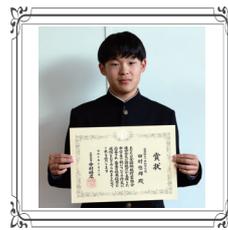
西海地域の行政相談委員を務めている山岡島子さんは、これまで12年間にわたり行政相談委員として町民の行政に対する意見や要望を受け付け、困りごとの解決に尽力してきました。その功績が評価された山岡さんは総務大臣表彰を受賞し、12月11日(木)に中村維伯町長に報告しました。

令和7年9月3日(水)に東京都の京王プラザホテルで開催された授賞式に出席した山岡さんは、「多くの方々に支えていただきながらこれまで行政相談委員の役割を全うすることができた」と、自身の活動を振り返りました。また、「今後も地域住民の皆さまの役に立つ存在となれるよう自分なりに努力を続けていきたい」と活動への意欲を見せました。

租税意識の向上を目指して 税についての作文を表彰

令和7年度中学生の「税についての作文」において、町内から5人の生徒が表彰を受けました。

一本松中の田村さんは、「税金は自分たちの未来への投資という思いを込めて書くことができた」と話し、御荘中の稲田さんは「生活の身近なところで税金が使われているということを、作文を書きながら感じる事ができた」と述べ、生徒一人一人が税についての学びを深めることができた様子でした。



■愛媛県知事賞
一本松中 3年 田村 悠輝さん
『税の役割』



■宇和島税務署長賞
城辺中 3年 稲垣 あゆみさん
『当たり前を見つめ直す』



■宇和島税務署長賞
城辺中 3年 宮脇 季代さん
『互いに支え合う』



■宇和島税務署管内
納税貯蓄組合連合会長賞
篠山中 3年 岡崎 心愛さん
『税金との共生・便利さと
持続可能性を考える』



■宇和島税務署管内
納税貯蓄組合連合会長賞
御荘中 3年 稲田 凧沙さん
『私も未来の納税者に』

文化団体・スポーツ団体の皆さん！

「広報あいなん」で自分たちの活動を紹介しませんか？



広報あいなん「文化団体活動紹介」・「あいなんスポーツ天国」のコーナーでは町内で活動する文化団体(町文化団体に加盟している団体に限る)やスポーツチームを紹介しています。

- …ダンスや楽器演奏を一緒に楽しむ仲間を集めたい方
- …書道や生花、絵画など作り上げた作品をもっとみんなに見てもらいたい方
- …大会で活躍した事を知ってもらいたい方
- …一緒に楽しく汗を流すメンバーを増やしたい方 など

取材にご協力いただける団体はぜひ、ご連絡ください。

総務課 電話:72-1211